

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (39), 課コード (0104), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget and personnel data.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充) and a field for 評価コメント and 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	40	課コード	0104	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	------------------------------------------------------------------------------------------------

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	行政情報資料室の管理・運営		実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	総務部・文書管理課					
	③事業主体	<input type="radio"/> 市 <input type="radio"/> その他 ( )			④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input type="checkbox"/> 全市								
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	5人 (換算人数) 0.56人								
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	7,234千円		当該(開始)年度	(当初)	6,635千円 (うち人件費 4,872千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	81103	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ	(計画名)				
(2) 目的	施策目的・展開方向	市政に関する情報を積極的に公表し、市民と市の情報共有を図るため、情報公開制度の適切な運用を図ります。また、市民の請求に応じ速やかに情報が提供できるよう、ファイリングシステムの維持・管理を徹底し、適切な文書管理を行います。			事業目的	情報公開の一環として、市が保有する情報を積極的に提供し、市民と市との情報の共有化を図る。								
(3) 事業内容	内容	我孫子市史、各種計画書、予算書、調査書などの行政資料を適宜配架し、いつでも市民等が自由に閲覧することができるようにする。市史、予算書、各種計画書等有償刊行物の販売を行う。新聞から市政運営に参考となる情報を収集する。			当該年度執行計画	・市の計画書、年報、調査書等の市の行政資料の収集及び提供 ・公表コーナーの管理(自治会からの要望と回答、審議会等の会議録、主要事務事業、パブリックコメントの募集とその結果) ・有償刊行物の販売 ・行政情報の収集及び発信								
		当該年度活動結果指標	行政情報資料室で閲覧している市役所作成資料の冊数		単位	冊	想定値	923						
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値				
当該年度	行政情報資料室で備えるべき市作成資料をすべて備え、かつ、最新のものに更新する。				直接	行政情報資料室に備えてある資料冊数/行政情報資料室で備えておくべき資料冊数(備えてある資料数+請求されたが無かった資料数)		%	100	100				
令和3年度	行政情報資料室で備えるべき市作成資料をすべて備え、かつ、最新のものに更新する。				直接	行政情報資料室に備えてある資料冊数/行政情報資料室で備えておくべき資料冊数(備えてある資料数+請求されたが無かった資料数)		%		100				
令和4年度	行政情報資料室で備えるべき市作成資料をすべて備え、かつ、最新のものに更新する。				直接	行政情報資料室に備えてある資料冊数/行政情報資料室で備えておくべき資料冊数(備えてある資料数+請求されたが無かった資料数)		%		100				
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			嘱託職員報酬等(1号1人)	1,094		パートタイム会計年度任用職員(事務補)	1,024		パートタイム会計年度任用職員(事務補)	1,024		会計年度任用職員報酬等	1,024	
			コピー機保守料	242		コピー機保守料	230		コピー機保守料	230		コピー機保守料	230	
			コピー機の使用料	124		コピー機の使用料	124		コピー機の使用料	124		コピー機の使用料	124	
	資料室資料・事務用消耗品費	375		資料室資料・事務用消耗品費	385		資料室資料・事務用消耗品費	385		資料室資料・事務用消耗品費	385			
	予算(決算)額	合計		1,835	合計		1,763	合計		1,763	合計		1,763	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源			1,735			1,663			1,663			1,763	
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		100	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		100	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		100	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.56		0.56		0.56		0.56						
	正職員人件費	4,928		4,872		4,872		4,872						
	嘱託職員報酬額	1,094		1,024		1,094		1,094						
	臨時職員賃金額	0		0		0		0						
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	6,763		6,635		6,635		6,635							
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	7.33千円/冊		7.19千円/冊											

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	行政の公正な運営及び透明化を図ること並びに市と市民との協働により市政を運営するためには、行政情報を情報公開の手続きを取らずとも、いつでも自由に得られるよう、常に資料を整備・管理する必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)		○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他  <その他の内容> 該当なし				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要	
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
	環境に配慮して事業を進めているか？		○①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他  <その他の内容> 該当なし				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成				
	100	100	○①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input checked="" type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>			
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	○①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<想定どおり削減できなかった原因>			
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>					
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下			
	1.51	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	41	課コード	0104	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策	■経常	□なし
-------	----	------	------	------	------	-------	-----	-----	-----

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 行政文書管理業務 個別事業 ファイリングシステム維持管理	実施計画への位置づけ	●有 ○無	②部課名	総務部・文書管理課				
	③事業主体	●市 ○その他 ( )	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 □全市						
	⑤事業期間	～	⑥担当職員数	6人 (換算人数) 0.65人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 12,998千円	当該(開始)年度	(当初) 12,144千円 (うち人件費 5,655千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード 81103	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無	部門別計画への位置づけ	(計画名)		
(2) 目的	施策目的・展開方向	市政に関する情報を積極的に公表し、市民と市の情報共有を図るため、情報公開制度の適切な運用を図ります。また、市民の請求に応じ速やかに情報が提供できるよう、ファイリングシステムの維持・管理を徹底し、適切な文書管理を行います。			事業目的	情報公開制度に対応できるよう、文書の保管・廃棄の方法を全庁的に統一して文書の検索性を高め、求めに応じ速やかに提供することができる適切な文書管理システムを確立する。				
(3) 事業内容	内容	全ての文書を個別フォルダーに収納して専用のキャビネットにて保管し、ファイル基準表によって個別フォルダーを管理し、年度終了時には廃棄すべき文書及び保存年限の切れた文書を廃棄し、保存すべき文書をファイル基準表により保存年限・保存箱番号を入れて引継ぎ、一括管理する。ファイリングシステムがそれぞれの課で適切に維持されているかを、年2回、文書事務監視委員会により点検する。			当該年度執行計画	保存期間の過ぎた文書の各課への返却 3年以上保存する文書の各課から文書管理課への引継ぎ 前期ファイリングシステム点検指導 (文書事務監視委員会による点検指導 4日間) 後期ファイリングシステム点検指導 (文書事務監視委員会による点検指導 4日間)				
		当該年度活動結果指標	ファイリングを実施している全ての課・担当の数			単位	件	想定値	76	
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	総合評価A～Eの5段階中、B評価以上の割合を上げる			直接	全体の課に対する、維持管理点検指導 (年2回) における総合評価でB評価以上となった課・担当の割合		%	66	68	
令和3年度	総合評価A～Eの5段階中、B評価以上の割合を上げる			直接	全体の課に対する、維持管理点検指導 (年2回) における総合評価でB評価以上となった課・担当の割合		%		70	
令和4年度	総合評価A～Eの5段階中、B評価以上の割合を上げる			直接	全体の課に対する、維持管理点検指導 (年2回) における総合評価でB評価以上となった課・担当の割合		%		72	
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	○有 ○無					
(8) 施行事項	実施内容費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		ファイリング消耗品費	1,277	ファイリング消耗品費	518	ファイリング消耗品費	1,399	ファイリング消耗品費	1,399	
		文書保管キャビネット購入費	1,142	文書保管キャビネット購入費	1,056	文書保管キャビネット購入費	1,130	文書保管キャビネット購入費	1,130	
		文書保存・廃棄委託料	5,583	文書保存・廃棄委託料	4,915	文書保存・廃棄委託料	7,735	文書保存・廃棄委託料	7,735	
文書保存箱印刷製本費	385	文書保存箱印刷製本費	0	文書保存箱印刷製本費	380	文書保存箱印刷製本費	380			
予算(決算)額	合計		8,387	合計		6,489	合計		10,644	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	
	一般財源	8,387	6,489	10,644	10,644					
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.65	0.65	0.65	0.65					
	正職員人件費	5,720	5,655	5,655	5,655					
	嘱託職員報酬額	0	0	0	0					
	臨時職員賃金額	0	0	0	0					
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	14,107	12,144	16,299	16,299						
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	190.64千円/件		159.79千円/件							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	事前評価			事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))					改善検討
	情報公開制度は、行政の説明責任を果たし、市民の知る権利を補償する制度であり、この制度を円滑に、かつ確実にを行うためのシステムがファイリングシステムである。従って、このファイリングシステムを維持向上してゆくことが、情報公開制度の適切な運営につながるため、必要である。			○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>					○要 ○不要
	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他  ○②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他			□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>					○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容			工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)			参加・協働の程度・内容
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他  <その他の内容> 該当なし			○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>					○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点			取組む内容		実施した具体的な内容			環境への配慮
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他  <その他の内容> 該当なし			○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>					○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック			達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	66	68	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である			実績値 (f) (%)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>	
				実施予定の対策					
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策			実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □②現行体制での対応 ■③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率 (%)		<削減の内容>			<超過理由等>			
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法			達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下	
	0.56	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値 × 費用単位 / 事業費 ○②複数年度の指標：(目標値 - 現況値) × 費用単位 / 事業費			実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (64), 課コード (0104), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and checkboxes for assessment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充).

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement measures and future directions).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (66), 課コード (0104), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend at the top.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	67	課コード	0104	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	------------------------------------------------------------------------------------------------

1. 事業の概要 (PLAN)																
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個人情報保護事務	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	総務部・文書管理課									
	③事業主体	〇市 <input type="checkbox"/> その他 ( )		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input type="checkbox"/> 全市											
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	7人 (換算人数) 0.72人											
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	2,989千円		当該(開始)年度	当初	6,494千円 (うち人件費 6,264千円)		変更後	千円 (うち人件費 千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード	00000	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ (計画名)						
(2) 目的	施策目的・展開方向				事業目的	市が保有している個人情報を適正に取り扱うることにより、個人の権利利益を保護する。										
(3) 事業内容	内容	・個人情報保護条例に基づき、個人情報の収集制限、「個人情報ファイル」の取扱い、個人情報の目的外利用及び提供の制限などについて、職員に周知する。 ・個人情報保護審議会の運営。 ・個人情報の適正な管理について、管理状況を確認し、適性な管理方法について職員に指導周知する。 ・個人情報の開示、訂正、利用停止請求の受付等を行う。			当該年度執行計画	・個人情報の取扱いについて、職員への個人情報保護制度の指導(各課通知) ・個人情報の開示請求、訂正請求、利用停止請求の相談、受付 ・個人情報ファイルの公表 ・個人情報保護審議会の開催と資料作成 ・出資法人への個人情報保護制度の支援 ・個人情報保護に関する市民への情報提供										
		当該年度活動結果指標	個人情報の管理状況についての点検回数	単位	回	想定値	2	実績値								
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値							
当該年度	個人情報の適正な取扱い及び管理に関する職員の意識の向上			直接	個人情報の管理状況についての点検回数		回	2	2							
令和3年度	個人情報の適正な取扱い及び管理に関する職員の意識の向上			直接	個人情報の管理状況についての点検回数		回		2							
令和4年度	個人情報の適正な取扱い及び管理に関する職員の意識の向上			直接	個人情報の管理状況についての点検回数		回		2							
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無											
(8) 施行事項	実施内容費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度								
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)		
			嘱託職員報酬等(1号1人)	219		パートタイム会計年度任用職員(事務補)	205		パートタイム会計年度任用職員(事務補)	205		会計年度任用職員報酬等(1人)	205		個人情報保護審議会報酬	25
			個人情報保護審議会報酬	49		個人情報保護審議会報酬	25		個人情報保護審議会報酬	25		個人情報保護審議会報酬	25		個人情報保護審議会報酬	25
		予算(決算)額	合計		268	合計		230	合計		230	合計		230		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%							
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%							
	起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%							
	一般財源		268		230		230		230							
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0							
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.72		0.72		0.72		0.72								
	正職員人件費	6,336		6,264		6,264		6,264								
	嘱託職員報酬額	219		205		205		205								
	臨時職員賃金額	0		0		0		0								
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	6,604		6,494		6,494		6,494								
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	3,302千円/回		3,247千円/回													

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	個人が自分自身の情報について敏感になる中、職員一人ひとりが我孫子市個人情報保護条例を遵守し、市が保有している個人情報をより一層適正に取り扱い、個人情報の保護を徹底する必要がある。				<input type="checkbox"/> ①事前確認での想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	<input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫		参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容	
	<input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥その他		<その他の内容> 該当なし				<input type="checkbox"/> ①当初期待した以上 <input type="checkbox"/> ②当初期待したとおり <input type="checkbox"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他		<その他の内容> 該当なし				<input type="checkbox"/> ①想定どおり <input type="checkbox"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(回)	目標値(b)(回)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	<input type="checkbox"/> ①目標値達成 <input type="checkbox"/> ②目標値未達成		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要	
	2	2	<input checked="" type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(回)	達成率(%) (f/b×100)			
	<その他の内容> 該当なし				<目標を達成した理由/未達成となった原因>				
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input checked="" type="checkbox"/> ②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<input type="checkbox"/> ①想定事業費未満 <input type="checkbox"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="checkbox"/> ③想定事業費超過	<input type="checkbox"/> ①事前の想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		<input type="checkbox"/> ①目標値以上 <input type="checkbox"/> ②目標値と同程度 <input type="checkbox"/> ③目標値以下		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	0.03	単位	費用単位	<input checked="" type="checkbox"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="checkbox"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	

3. 事後評価										
<input type="checkbox"/> 現状どおり推進 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 結合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 事業手法見直し <input type="checkbox"/> その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (71), 課コード (0104), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for progress status (e.g., 現状どおり推進, 拡充).

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement measures and future directions).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (79), 課コード (0104), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a progress status row (現状どおり推進, etc.)



事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (84), 課コード (0104), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1)事業概要, (2)目的, (3)事業内容, (4)達成目標, (7)事業実施上の課題と対応, and (8)施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes rows for (1)事業が今必要である理由, (2)市が実施する必要性, (3)市民の参加や市民との協働, (4)環境への配慮, (5)目標設定, (6)効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a row for 現状どおり推進 and a row for 評価コメント.

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (85), 課コード (0104), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1)事業概要, (2)目的, (3)事業内容, (4)達成目標, (7)事業実施上の課題と対応, and (8)施行事項 with detailed budget and personnel data.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1657	課コード	0104	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	------------------------------------------------------------------------------------------------

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業 基幹統計調査	実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	総務部・文書管理課			
	③事業主体	●市 ○その他 ( )		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐		■全市			
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.94人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	2,413千円		当該(開始)年度	(当初)	74,035千円 (うち人件費 8,178千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)
	⑧施策の位置づけ	施策コード	81103	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	市政に関する情報を積極的に公表し、市民と市の情報共有を図るため、情報公開制度の適切な運用を図ります。また、市民の請求に応じ速やかに情報が提供できるよう、ファイリングシステムの維持・管理を徹底し、適切な文書管理を行います。			事業目的	統計法に基づき実施される統計調査において、重複、脱漏等を防ぎ、調査結果の正確性を確保することによって、国、県、市の計画、施策等の立案の基礎資料として資するために行う。				
(3) 事業内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県が開催する説明会に出席し、統計調査の内容を把握する。</li> <li>・県から通知された統計調査員数を選択し、県に対して推薦事務を行う。</li> <li>・統計調査員に対して当該統計調査の活動内容を説明するとともに、送付された調査用品を仕訳し、調査員に配布する。</li> <li>・調査期間中、調査員、調査活動における監督、指導を行う。</li> <li>・提出された調査票の審査及び整理を行い、指定された期日に県に提出する。</li> </ul>			当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校基本調査 4月中旬調査依頼、5月上旬審査～提出</li> <li>○工業統計調査 5月調査依頼、7月提出</li> <li>○経済センサス調査区管理 事業発生事に提出</li> <li>○国勢調査 9月調査依頼、2月調査データ作成、提出</li> </ul>				
		当該年度活動結果指標	基幹統計調査数	単位	調査	想定値	4		実績値	
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	円滑な調査を実施し、指定された期日に調査票を提出することにより、計画、施策等を立案するための基礎資料に資すること			間接	県から指定された調査員数を確保し、指定された期日に調査票を提出		調査	4	4	
令和3年度	円滑な調査を実施し、指定された期日に調査票を提出することにより、計画、施策等を立案するための基礎資料に資すること			-	県から指定された調査員数を確保し、指定された期日に調査票を提出				3	
令和4年度	円滑な調査を実施し、指定された期日に調査票を提出することにより、計画、施策等を立案するための基礎資料に資すること			-	県から指定された調査員数を確保し、指定された期日に調査票を提出				5	
(7) 事業実施上の課題と対応	個人情報に関する関心の高まりにより、調査客体の調査への拒否等の増加や統計調査員の確保が困難になってきたため、統計調査時は広報やホームページ等で広く市民に周知していく。			代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		職員手当	117	職員手当	1,145	職員手当	139	職員手当	139	
		賞金	157	賞金	5,438	賞金	157	賞金	157	
		報償費(調査員、指導員)	4,259	報償費(調査員、指導員)	49,861	報償費(調査員、指導員)	1,712	報償費(調査員、指導員)	1,712	
旅費	304	旅費	431	旅費	150	旅費	150			
需用費	121	需用費	570	需用費	100	需用費	100			
役務費	99	役務費	886	役務費	150	役務費	150			
委託料	1,181	委託料	7,287	委託料	131	委託料	131			
使用料及び賃借料		使用料及び賃借料	239							
予算(決算)額	合計	6,238	合計	65,857	合計	2,539	合計	2,539		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	
	県支出金	補助率	80%	5,010	補助率	85%	69,498	補助率	80%	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	
	一般財源		1,228	△3,641		266	2,539			
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	1.04	0.94	1.04	0	0	0			
	正職員人件費	9,152	8,178	9,048	0	0	0			
	嘱託職員報酬額	0	0	0	0	0	0			
	臨時職員賃金額	157	157	157	0	0	0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	15,390	74,035	11,587	2,539						
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	3,078千円/調査	18,508.75千円/調査								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	統計法に定められた基幹統計を作成するための基幹統計調査であり、地方自治法に基づく法定受託事務である。				<input type="checkbox"/> ①事前確認での想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	<input checked="" type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input checked="" type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫		参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容	
	<input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥その他		<その他の内容> 該当なし。		<期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他		<その他の内容> 該当なし。				<想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(調査)	目標値(b)(調査)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		<input type="checkbox"/> ①目標値達成 <input type="checkbox"/> ②目標値未達成		○要 ○不要
	4	4	<input checked="" type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(調査) 達成率(%) (f/b×100)		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		<input type="checkbox"/> ①想定事業費未済 <input type="checkbox"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="checkbox"/> ③想定事業費超過		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input checked="" type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実績値(g)(千円) 対事業費(%) (g/c)×100		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		<input type="checkbox"/> ①目標値以上 <input type="checkbox"/> ②目標値と同程度 <input type="checkbox"/> ③目標値以下		○要 ○不要
	0.01	単位 費用単位 調査 10万円	<input checked="" type="checkbox"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="checkbox"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h) 対目標値(%) (h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ○不要

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					